

## はじめに

この資料集（データベース）は、中野晴久氏によって収集・作成されたデータを日本福祉大学知多半島総合研究所が中世渥美・常滑焼研究の進展を目的として、広く研究者に公開するために発行したものです。

**※収録されたデータの無断複製を禁じます。**

製 作 者 中野 晴久（とこなめ陶の森資料館学芸員）  
発 行 日本福祉大学知多半島総合研究所  
〒475-0012  
愛知県半田市東生見町 26-2  
TEL : 0569-20-0112 FAX : 0569-20-0128  
E-Mail : chitaken-info@ml.n-fukushi.ac.jp

## 動作環境

対 応 機 器 パソコン専用（DVD-ROM ドライブが必要）  
対 応 O S Windows XP 以降（Macintosh では動作しません）  
必要ソフト Microsoft Excel 97 以降、Adobe Reader などの PDF 閲覧ソフト

## データベースの凡例

この資料集（データベース）に収録されているデータは、中世渥美・常滑窯製品と近世常滑窯製品の生産遺跡を除く出土遺跡および出土遺物の情報で構成され、発掘調査報告書を中心として収集しています。

- ▶ データベースは、『Microsoft Excel97-2003』ブック形式で作成されており、渥美の遺跡・遺物と常滑の遺跡・遺物に分かれています。
- ▶ 各ブックのシートは、北から南にかけて都道府県単位で配置されており、遺物のシートには遺跡 ID と遺物 ID が併記されています。
- ▶ 遺跡 ID は県別で任意に設定されており、遺跡ごとに遺物 ID が設定されています。遺跡は報告書単位での区分を基本としていますが、複数遺跡を収録した報告書では、遺跡単位で個別に扱っています。

- ▶ 遺跡のデータに含まれる緯度・経度の数値は、株式会社ゼンリンの地図ソフト『ゼンリン電子地図帳 ZIII』で遺跡の位置を求めた際に示された数値であり、報告書に記載されたものとは異なっています。
- ▶ 遺物データにおける型式欄の数値は、中世常滑焼編年の型式名であるが、近世の資料については型式名が設定されていないため、17世紀～19世紀の表記になっています。
- ▶ 遺物データにおける渥美の型式名は、常滑窯製品の型式名を当てていることから、『愛知県史別編 窯業 3』で示された渥美窯製品の型式名とは異なっています。
- ▶ 遺物データの型式名の表記において、2-(3)とある場合は2型式の製品ですが、3型式になる要素も含まれていることを示し、5-6a とある場合は5型式か6a型式のいずれか判別つけがたいという状態を示しています。

## Excel データのダウンロードについて

この資料集（データベース）は、収録されたデータの無断複製を禁じるために複製防止技術が使用されておりますが、『Microsoft Excel』で作成されたデータベース・ファイルは、以下のURLからダウンロードすることが可能です。

### ○ダウンロードURL

<http://www.n-fukushi.ac.jp/chitaken/>

※データベース・ファイルのダウンロードは、予告なしに中止する可能性があります。

以上